

大規模と併せて外構改修

高級仕様で退去抑制

ノットコーポレション

ノットコーポレション（大阪市）は、大規模修繕と併せてエントランスや共用部、外構のリノベーションを実施した。高級感を出すことで入居者満足度の向上を図る。物件はJR東海道本線「茨木」駅から徒歩約15分。RC造7階建て全34

室で築23年の『FLOR EAR Z A フロリアルツア』。約65㎡3DKの室内で、ファミリー層から人気が高く、満室を維持していた。入居者の退去抑制を目的として、改修を行った。既存の壁の上からでも簡単に貼付できるエバーアイトボードを使用し、コストを抑えた施工を心がけている。

▲高級感のある外観に仕上がった
規模修繕を合わせて3500万円だった。エントランスや玄関周りのリノベーションは、第一印象を大きく変えられるメリットがある。また、担当者は「ポータルサイトなどでの掲載写真で他物件と差別化を図り、室内のみの施工に比べて内覧者数の増加が期待できる」と話す。

